

9南病棟

9階南病棟は脳卒中患者さんの看護を中心、急性期から回復期を見据えた看護を提供しています。医師・看護師・PT・OT・ST・MSWなどが密に連携し、チームで患者さんを支えています。多職種協働の中で専門性を高めながら成長できる職場です。

8南病棟

8階南病棟は消化器と口腔外科の病棟です。主に歯科治療や胃や腸といった消化器疾患で手術される患者様が入院されています。術前術後や、癌治療の患者様が入院されています。周術期看護と平行し、手術により変容の生じた食事や排泄などの指導にも力を入れ患者様と関わっています。明るい人が多く楽しい病棟です。

9北病棟

整形外科と泌尿器科の混合病棟です。整形外科では、変形性関節症に対する人工関節置換術や、大腿骨頸部骨折や転子部骨折に対する手術が多いです。患者様の日常生活動作を落とさないために、術後から積極的に活動量を増やす援助を行っています。泌尿器科は内科・外科の双方からアプローチし、排泄状態の観察や痛みの緩和に努めています。病棟の雰囲気は明るく仲がいいため、みんなで協力して仕事ができます！

8北病棟

主に消化器疾患の方が入院されており、内視鏡検査・悪性腫瘍に対する化学療法など様々な治療があります。患者さんにとってより良い看護とはなにか、退院後も安心して生活できるようにどのような支援が必要なのか、多職種で連携を図り、定期的なカンファレンスを行うことで、「みんな」でケアができる職場を目指しています。

7南病棟

呼吸器内科・膠原病リウマチ科・糖尿病内分泌内科を中心とした病棟で、急性期から終末期までの看護を行っています。日々、悩んだことや嬉しいことを共有し、安心して働くことができる雰囲気作りを目指しています。患者・家族に寄り添う看護が提供できるように、様々な職種や部門と連携を取っています。

7北病棟

循環器内科・心臓血管外科・呼吸器外科の病棟です。主に心筋梗塞や心不全、心臓カテーテル治療、肺癌、腹部大動脈瘤の患者さんを看ています。心電図モニターを装着している患者さんがほとんどで心電図や不整脈について学んでいくことができます。優しい先生のもとみんなでコミュニケーションをとりながら楽しく働いています。

6南病棟

小児科では患児とその家族を支え、少しでも前向きに治療に取り組めるように工夫しています。周術期や、化学療法・放射線治療、終末期ケアにも対応しています。スタッフは全員女性で、子育てをしているスタッフが多く、仕事とプライベート・子育てを両立できるよう協力して働いています。

6北病棟

私たち産婦人科病棟では、妊産婦さん・新生児・婦人科患者様の入院・分娩に対応し、女性のライフステージに寄り添った丁寧なケアを行っています。無痛分娩にも対応しており、様々な分娩に携わることができる機会があります。新人からベテランまで幅広い世代が在籍し、先輩スタッフによる指導とPNS体制で相談しやすく成長できる環境を整えています。

NICU・GCU病棟

6階NICU・GCU病棟は、計12床ワンフロア構成で、主に桑員地区の新生児を24時間受け入れています。早産児や低出生体重児、呼吸管理が必要な赤ちゃんを多職種と連携して支援し、育児指導や医療的ケアにも対応しています。家族看護を学べ、相談しやすい雰囲気が魅力な、赤ちゃんに癒されるやりがいのある部署です。

6西病棟

主に腎臓内科の患者様が入院している病棟です。腎臓病疾患の診断のための腎生検の介助や透析導入、シャント造設、腹膜透析カテーテル留置後の生活管理(食事や服薬等)指導を行っています。病気と向き合い、治療を継続していく必要があるため、家族との関わりや他職種と連携し退院後の生活を考え、看護を提供しています。

7西病棟

7Wは混合病棟です。高齢の方が多く様々な疾患の患者様が入院されています。その為スタッフは様々な疾患や処置に対し柔軟な対応が必要です。医師・看護師・コメディカルスタッフとの連携が柔軟に取れている部署です。男性看護師も4名在籍しており力仕事には困りません！！皆が仲の良いアットホームな仲間たち、明るく元気いっぱいなスタッフの集まる病棟です。

集中治療室

HCUとSCUの2つのユニットで成り立っています。HCUは生命の危機状態にある患者さんや、手術後の全身管理が必要な患者さんが入院されており、多数の医療機器を使用しています。SCUは脳血管障害の急性期に対する治療を行う専門の治療室です。対象疾患は脳梗塞・脳出血・くも膜下出血の3つです。早期離床を目指した早期リハビリの介入を行っています。スタッフと協力し合い、多職種と連携しながら早期の回復を目指し医療・看護を行っています。

外来

外来では、ご案内・診療や検査時のサポート・処置の介助を通して安心して患者様が受診できるよう寄り添った看護の提供を目指しています。子育て経験のあるスタッフが多く在籍しており、困ったときはお互いに助け合える環境が整っています。ちょっとした不安にも耳を傾け、患者様にとって安心して医療を受けられる場所と一緒に提供しませんか？あなたの力が必要です。ご応募待っています。

手術室

手術室では、2023年度よりロボット支援下手術を導入し、現在12の診療科で年間約3500件の手術を行っています。術前・術後訪問を通じて患者さんの気持ちに寄り添い、個別性に合わせた看護ケアの実践を大切にしています。医師、看護師、臨床工学技士など多職種と協働し、安心・安全な手術ができるように心掛けています。

救急室

救急室では、医師や看護師など連携をしてチームで命を守る対応をしています。当院は二次救急で担っており救急車搬送患者対応なども受け入れています。命を救う重症度や緊急性度の判断としてトリアージを実施しています。来られた順番ではなく、命に関わる危険が高い方から優先して診察します。皆さんの安全を守るために大切なことです。



放科・内視鏡室

放科内視鏡では、消化器内科や呼吸器内科、循環器内科、脳神経外科、腎臓内科、放射線科など、幅広い分野の検査・治療を担っています。緊急時には24時間体制で対応しており、患者さんが安全に検査・治療を受けられるよう努めています。内視鏡技師やインターベンションエキスパートナースなどの有資格者も活躍しています。

透析室

血液浄化療法部は看護師12名・臨床工学技士3名で月曜日～土曜日まで毎日、約134名（午前/午後/夜間）の人工透析治療を行っています。特殊部署の為、透析に対して苦手意識を持っている方が多いイメージですが、とても働きやすい部署です。子育中のママさんが多く在籍しており、育児との両立が可能です。分からない事があっても、多職種間で声を掛け合って協力体制も整っています。